

新幹線協議会主催 「安全集会」を開催しました！



12月20日、新幹線協議会は東京地本会議室において「安全第一！職場からの原因究明で安全を創りだす12.20安全集会」を新幹線協議会主催で初めて開催しました。

当日は各地の新幹線各職場から40名の仲間が会場に駆けつけ、列車分離をはじめ様々な事故、事象が系統を問わず続発し、社内にとどまらず世間にまで不安を与えてしまっている新幹線の現状について認識を一致させ、現場から真の安全風土を創りだすための議論を行いました。

開会に先立ち、伊藤幹線協議会議長より「会社は労務管理を全面に押し出すような姿勢で安全管理を行っている。一方で私たちも普段の作業に慣れてしまっていないだろうか？『稼ぐ』と打ち出した会社に対し、働くものの立場で安全をしっかりと訴えていきたい」との挨拶が行われました。

来賓の助川中央執行副委員長からは不当労働行為、ハラスメントを許さないたたかいを通じて見てきた会社の姿勢や狙い、人事賃金制度改正と組織再編の問題点、いま各地の現場では何が起きているのかなどの問題提起をもらいました。(No.43へ続く)